

Visual Studioでimport stdする

概要

c++23から、`import std;` することで、c++及びcの標準ライブラリが使えるようになる。
これを使うと、コンパイル時間が短縮されたり、コーディング作業がほんのちょっと楽になったりする。
しかしながら、そのまま書いてもすぐ使えるわけではない。
本ページでは、これをどのようにして使えるようになるのかを解説していく。

環境

- Windows11
- Visual Studio 2022 version 17.13.7

やっていこう

Visual Studioを開いて、適当なc++プロジェクトを作成します。
そうしたら、適当なソースファイルを作成した後、プロジェクトのプロパティを開き、
構成プロパティ > 全般 > C++ 言語標準 のプルダウンメニューから、ISO C++23 Standardを選ぶ

構成(C): プラットフォーム(P): 構成マネージャー(O)...

構成プロパティ	全般プロパティ
全般	出力ディレクトリ: \$(SolutionDir)\$(Platform)%(Configuration)¥
詳細	中間ディレクトリ: \$(Platform)¥\$(Configuration)¥
デバッグ	ターゲット名: \$(ProjectName)
VC++ ディレクトリ	構成の種類: アプリケーション (.exe)
▷ C/C++	Windows SDK バージョン: 10.0 (最新のインストールされているバージョン)
▷ リンカー	プラットフォーム ツールセット: Visual Studio 2022 (v143)
▷ マニフェスト ツール	C++ 言語標準: プレビュー - ISO C++23 Standard (/std:c++23preview)
▷ XML ドキュメント ジェネレーター	C 言語標準: 既定 (従来の MSVC)
▷ ブラウザー 情報	
▷ ビルド イベント	
▷ カスタム ビルド ステップ	

そして、以下のコードを入力し、実行します。

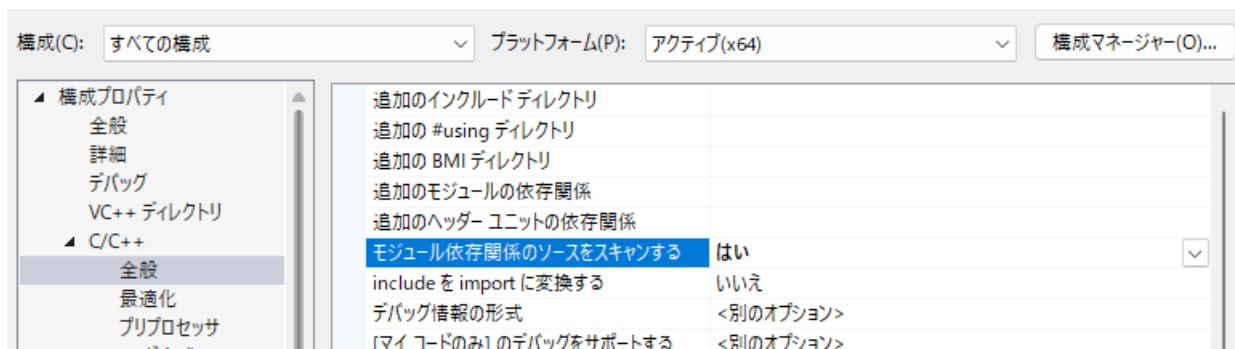
```
import std;

int main()
{
    std::cout << "Hello, Module!" << std::endl;
    return 0;
}
```

おそらく、以下のようなエラーが出て実行できなかったでしょう。

✖	C2230	モジュール 'std' が見つかりませんでした	input	main.cpp	1
✖	C2039	'cout': 'std' のメンバーではありません	input	main.cpp	5
✖	C2065	'cout': 定義されていない識別子です。	input	main.cpp	5
✖	C2039	'endl': 'std' のメンバーではありません	input	main.cpp	5
✖	C2065	'endl': 定義されていない識別子です。	input	main.cpp	5

そしたら、再度プロジェクトのプロパティを開き、
再生成プロパティ > C/C++ > 全般 > モジュール依存関係のソースをスキャンするのプルダウンメニューから、
はい を選び適用する。



そしてもう一度実行してみると…



ほらできた。

以上。

☺Revision #2

★Created 17 May 2025 02:32:44 by ikeda

🔧Updated 17 June 2026 04:09:55 by ikeda